

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第8期)(案)に対するパブリックコメント手続の実施結果について

1 意見の提出期間

令和2年11月24日(火)から令和2年12月23日(水)まで

2 意見の件数等

意見件数	提出者数	意見の提出方法別人数				
		電子メール	ファックス	郵送	意見投函箱	窓口
7件	2名	0名	2名	0名	0名	0名

3 意見の概要及び市の考え方

別紙のとおり

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第8期)(案)

No.	項目	意見の概要	市の考え方
1	介護人材の確保について	<p>私は永年医療介護分野で働いて来ました。現在72才、団塊世代なので今後の超高齢社会を迎えるに当たってはまさに私たちのさし迫った問題です。</p> <p>心配なのは、サービスを受ける側の受けにくくなることや、提供する側の人材不足の事です。今でさえも不足なのでから今後本当に深刻になると考えられ、どうぞ力を入れて育成と市独自で改善できる処遇には積極的に財政支援をしてください。</p> <p>今、手を打たないとすぐには人材として力になれないと思うので早急に対策をとっていただくように切に望みます。そして少なくとも今働いている人たちが希望と誇りを持てるようにと考えます。</p>	<p>本市としましては、引き続き介護保険制度を適正に運営することで、要介護(要支援)認定者が、真に必要とするサービスを適切に利用することができるように努めてまいります。</p> <p>また、介護人材に関しましては、計画書に記載のとおり、取り組んでまいります。また、介護職員の処遇改善に関しましては、介護報酬に対応すべきと考えておりますので、国の動向に注視してまいります。</p>
2	地域共生社会の実現	<p>「・・・介護保険制度に基づく地域づくりに一体的に取り組むことで地域共生社会の実現を図っていく必要がある」</p> <p>介護保険制度に基づく地域づくり・・・どういうことかわかりません、具体的に説明を。</p>	<p>介護保険制度における地域づくりについては、第3章計画の基本的な考え方の計画の基本理念以降に記載しております。</p>
3	感染症対策の推進	<p>「新型インフルエンザ等対策行動計画に基づいて備える・・・」</p> <p>今日の状況下、新型コロナウイルス感染症問題に言及すべきではないでしょうか。あわせて市独自の対応策と体制の構築についても明記すべきだと思います。</p>	<p>当該対策行動計画には、新型コロナウイルス感染症に関しても定めております。また、感染症対策に関しまして、市町村は国や都道府県の主導のもと、要請に基づき応じ、適宜対応することとされています。なお、本意見を踏まえ、事業番号63の計画欄を次のとおり修正します。「国や東京都からの通知を遺漏なく情報提供するなど連携して対応します。」</p>
4	「自助・互助・共助・公助」の視点	<p>例示に図表47を取り上げ</p> <p>「・・・自助(住まい)介護予防努力(自助)や、近所の助け合い、協力(互助)の最大限発揮で共助は安定、介護保険制度は持続可能性につながります」・・・</p> <p>逆ではないでしょうか。公的支援(介護保険)の枠組みが確立しているなかでこそ、共助も自助もその役割が発揮することができます。そのことは今日のコロナ禍に遭遇している状況が証明しているといえます。</p> <p>公的支援の枠組みのもとでこそ個々の助け合いが力を持ち、人間の尊厳を支える介護保険の役割を果たすこととなります。</p> <p>「自助、互助、共助、公助」の視点を強調する「新自由主義路線の破綻」は世界的にもあきらかになってきています。</p>	<p>地域包括ケアシステムは、公助の公的支援が重要であることはもちろんですが、あわせて自助、互助、共助の役割も重要であり、それぞれの役割を果たし、連携、協働してこそ、地域包括ケアシステムが構築されていくと認識しております。</p>
5	高齢者の居場所づくり	<p>サロン活動で関係者が苦勞し、悩んでいるのは「場所」の確保です。</p> <p>市が積極的に関わり、空き家、空き店舗等の活用について、公の立場で協力、援助すべきだとも思います。</p>	<p>サロンの設置や運営支援は府中市社会福祉協議会に委託して様々な会場のサロンへ実施しております。空き家や空き店舗の活用については、東京都の制度の他自治体の活用状況を調査し、実施の可否について検討してまいります。</p>
6	特定健康診査・特定保健指導 後期高齢者医療健康診査	<p>各年度の検診内容に、2019年度まで実施していた「胸部レントゲン」を加えること。胸部X線検査によって、多くの受診者が疾患を分り治療につながっています。医師会との協議を進めてください。</p>	<p>令和2年度の胸部X線検査については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から委託先の府中市医師会と協議し、実施しないこととしました。今後は、従来どおり胸部X線検査を実施する予定ですが、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら対応していく必要があると考えています。なお、胸部X線検査につきましては、同じく胸部の検査を行う肺がん検診と合わせて、その在り方を検討してまいります。</p>

No.	項目	意見の概要	市の考え方
7	高齢者への感染症対策の普及啓発 介護サービス事業者の感染症対策の推進	個々の対策は必要だと思いますが、基本は市民のいのちと健康を守る地方自治体としての姿勢だと思います。国、都の方針によって保健所（東京都）の縮小が進められ、現状の多摩府中保健所の受け持つ範囲は100万人を超える人口を擁しています。コロナ禍に対して到底対応が出来ないことが明らかになっています。八王子、町田に次ぐ人口30万人近くを有する府中市として、「府中市保健所」設置に向けた取り組みをすべきだと思います。そのためにも全庁的な特別体制によるコロナ対策の取組みを望みます。	全庁的な特別体制によるコロナ対策の取組みについては、既に、健康推進課が事務局となり、実施しています。また、保健所の設置については、地域保健法において、政令市や中核市等が設置できるとされ、東京都内においては23区、中核市の八王子市、政令市の町田市のほか二次保健医療圏に設置されています。地域保健医療については、都及び各区市町村が連携しながら実施していくことが肝要であるため、市としては、多摩府中保健所と引き続き緊密に連携を図ってまいりたいと考えております。